

ふくいく通信



令和5年 3月号

発行 医療法人大誠会
グループホーム福都

卒業ソング

施設長 鶴原 里志

時は卒業シーズン。卒業式ではコロナの規制緩和もあり、式で歌も唄えるようになっているそうです。そんな卒業式の歌ですが、学校、年代によってその曲は様々です。皆さんにとっての思い出に残る卒業ソングはありますか？

私事ですが、自身の卒業ソングを思い返したら、中学生の卒業式で唄った、中島みゆきさんの「時代」が浮かんできます。

「今はこんなに悲しくて 涙も枯れ果てて もう二度と 笑顔にはなれそうもないけど・・・」
と絶望から始まる歌です。実は、この曲には中島みゆきさんの父親の生死を左右する闘病生活での父親への死の覚悟が描かれているそうです。昭和50年に脳溢血で倒れた父親が昏睡状態の中、医師から「覚悟して欲しい」と言わされたことで人生について深く考えるようになったことが理由です。そして、その後の歌詞では、

「そんな時代もあったねと いつか話せる日が来るわ」
と前向きな歌詞に変化し、

「今日は別れた恋人たちも 生まれ変わってめぐりあうよ
今日は倒れた旅人たちも 生まれ変わって歩き出すよ」
と父親との死別を覚悟。受け入れたかのような歌詞が続きます。

卒業から32年経った今、あらためて思い返し、振り返るとまた違った一面が見えてきますし、諸行無常や輪廻といったことをこの曲に歌詞として表現しきった中島みゆきさんの才能に驚かされます。

最後に皆さんにとっての思い出される
卒業ソングは何ですか？思い返してみるのもいいですよ。



ふくいく誕生会

令和4年1月・2月誕生会



96歳



102歳



103歳



96歳



85歳



73歳



☆入居者状況☆

(令和5年2月末現在)

男性 4名

女性 14名

☆要介護状況☆

介護1・・・4名

介護2・・・7名

介護3・・・4名

介護4・・・1名

介護5・・・2名

《実施》

1月	新年のお祝い	誕生会
2月	鏡開き	
	節分の豆まき	誕生会
	運営推進会議	

《予定》

3月	ひな祭り	誕生会
	防災訓練(火災)	
	春の散策	
	新年度事業計画	

ユニット馥馥

令和5年1月・2月

福笑い



雛飾り
製作



節分の豆まき

ユニット郁郁

令和5年1月・2月
正月遊び



梅の木製作



散步



節分の豆まき



雛飾り製作

